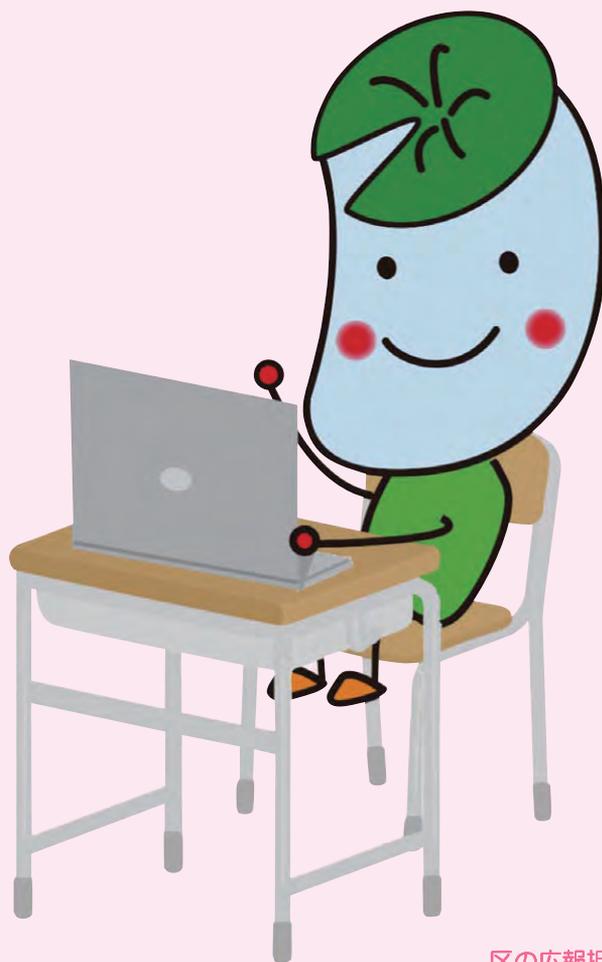


令和3年度 南区青少年育成活動事例集



区の広報担当 キャラクター ため蔵くん

南区子ども育成スローガン
「未来の芽 声かけ見守る みなみの輪 ♡」



福岡市南区

はじめに

近年、核家族化や地域のつながりの希薄化に伴い、子育て家庭の孤立が深刻な問題となっています。そうした中でも子どもたちが健やかに成長するためには、地域でのさまざまな体験を通して人とふれあい、自己を形成していく機会が大切です。

この事例集では、地域で子どもを育む活動に対する福岡市の支援制度の概要や、校区での特色のある取組みを紹介しています。校区活動の参考としていただき、地域ぐるみの子ども育成活動の活性化につながることを期待します。

この事例集の作成にあたり、記事提供等にご協力いただきました方々に深くお礼申し上げますとともに、南区子ども育成スローガン『未来の芽 声かけ見守る みなみの輪 ♡』のもと、家庭・地域・関係団体・行政が相互に連携・協力し、青少年健全育成の取組みを推進していきましょう。

令和4年2月

目次

1. 地域子ども育成事業	1
(1)子どもの夢応援事業	
(2)研修講師派遣事業	
(3)遊びの達人派遣事業	
2. 中学校区非行防止対策事業補助金	6
3. 南区青少年校区交流支援事業	6
4. 南区主催事業	7
(1)校区青少年育成団体委員研修会	
(2)強調月間	
(3)青少年を見守る店	
5. 校区活動事例	11
・研修講師派遣事業	
・遊びの達人派遣事業	
・校区活動事例	
6. 青少年関係相談機関	28

1. 地域子ども育成事業

子どもの日常生活の場である地域の中で、子どもが自由に自主的に活動し、様々な体験や経験を積み重ねて、個性や創造性を育むとともに、子ども同士や地域の人々とのふれあいの中で、社会性や自律性を身につけることができるような環境づくりを進めることを目的として、以下の支援を行っています。

- 事業内容**
- (1) 子どもの夢応援事業 (→P 1)
 - (2) 研修講師派遣事業 (→P 2・3)
 - (3) 遊びの達人派遣事業 (→P 4・5)

(1) 子どもの夢応援事業

■助成対象事業

地域の子どもの対象とし、子どもたちが企画、立案するなど主体的に関わるユニークで夢のある取り組みで、子どもを育む活動の活性化が期待される事業

※例年実施されており、恒例となっている活動は対象外

■対象となる団体

小(中)学校区を範囲とする地域で、子どもの健全育成を目的に活動している団体又は地域の子ども団体

■事業の募集期間

令和3年度：4月1日～7月30日(対象事業：6月1日以降事業開始分)

※新型コロナウイルス感染症対応のため募集期間延長

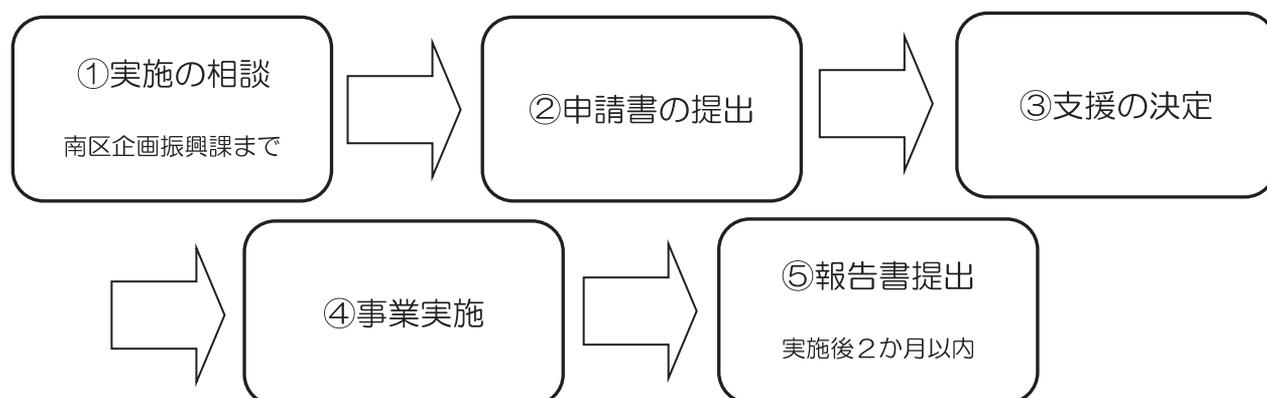
■助成額

事業費のうち助成対象経費の2/3以内で、6万円を限度とする

■助成の決定

助成団体は区で審査のうえ決定し、通知

■子どもの夢応援事業流れ



(2) 研修講師派遣事業

地域全体で子どもを見守り育むという大人の意識を高めることや、地域の育成団体の活性化などを目的として行う地域活動を支援するため、地域団体が開催する研修会等に研修講師を派遣します。(謝礼金は市が負担します)

■派遣の対象となる研修会

地域の大人及び子どもの育成団体の構成員等を対象として、地域全体で子どもを育むという意識を高めることを目的に開催される研修会等

地域内の育成団体の活動を充実、活性化することを目的に開催される研修会等

■派遣の対象となる団体

小(中)学校区を範囲とする地域で、子どもの健全育成を目的に活動している団体

■派遣回数、派遣人数、派遣時間

小学校区の団体が利用する場合は1年度につき2団体、中学校区の団体が利用する場合は1年度につき1団体に派遣

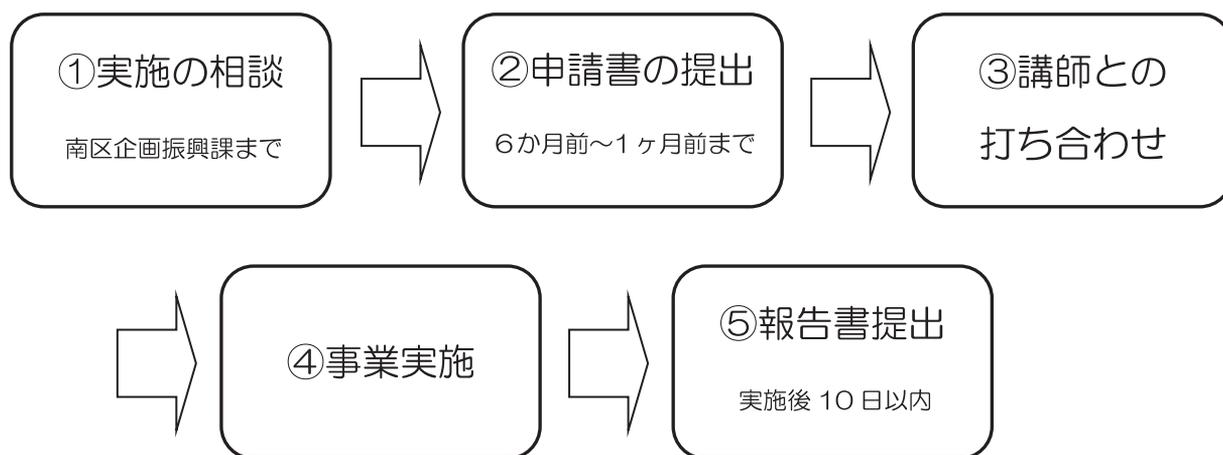
講師の派遣は1回につき1名とし、派遣時間は2時間以内

■派遣分野

子どもの心理・発達、子どもの人権、ジュニアリーダー育成、非行防止 等
《支援事業例》

- | | | |
|--------------|-----------|--------|
| ○ジュニアリーダー研修 | ○性の多様性 | ○不登校支援 |
| ○地域ぐるみの子ども育成 | ○子どもとメディア | ○食育 等 |

■研修講師派遣の流れ



研修講師リスト

令和3年12月現在

	氏名	ふりがな	主な専門分野
1	阿刀 裕嗣	あとう ゆうじ	家庭教育、子どもの心理・発達の理解、子どもの食育・食生活、いじめ、子どものスポーツ・ニュースポーツ、非行防止、子どもの環境
2	石川 麻衣子	いしかわ まいこ	レクリエーション、メディア・情報モラル、プログラミング・IT教育
3	犬飼 まひろ	いぬかい まひろ	性教育・性の多様性
4	江頭 久美	えがしら くみ	家庭教育、子どもの心理・発達の理解、性教育・性の多様性、子どもの貧困、非行防止、メディア・情報モラル、コミュニケーション、包括的性教育
5	大久保 優美子	おおくぼ ゆみこ	子どものスポーツ・ニュースポーツ、レクリエーション、野外活動、指導者育成、子ども・ジュニアリーダー育成、クラフト(工作)
6	尾方 孝弘	おがた たかひろ	野外活動、絵画・工芸・書道、灯明づくり
7	置鮎 正則	おきあゆ まさのり	家庭教育、メディア・情報モラル、コミュニケーション
8	小野 アンリ	おの あんり	性教育・性の多様性、人権教育
9	片本 仁	かたもと ひとし	レクリエーション、野外活動、子ども・ジュニアリーダー育成、子育て・子どもの環境
10	金子 昌隆	かねこ まさたか	非行防止、地域の安全・防犯、同和教育・道徳教育
11	河浦 龍生	かわうら たつお	不登校、(発達)障がい、虐待
12	衣川 佳吾	きぬがわ けいご	レクリエーション、モルック
13	草野 潔	くさの きよし	子どものスポーツ・ニュースポーツ、レクリエーション、タグラグビー指導者育成
14	Anne Crescini	あん・くれしーに	メディア・情報モラル、同和教育・道徳教育、国際理解
15	桑原 ナミ	くわはら なみ	子どもの食育・食生活、指導者育成、コミュニケーション、留学生に向けた日本食文化の伝承
16	許斐 利憲	このみ としのり	レクリエーション、交通安全・自転車マナー、犯罪被害者支援
17	是松 いづみ	これまつ いづみ	家庭教育、(発達)障がい、同和教育・道徳教育
18	坂本 一成	さかもと かずなり	子どものスポーツ・ニュースポーツ、地域の安全・防犯
19	佐々木 英雄	ささき ひでお	子どものスポーツ・ニュースポーツ、レクリエーション、野外活動、指導者育成、子ども・ジュニアリーダー育成
20	清水 章生	しみず あきお	絵画・工芸・書道、指導者育成
21	下田 功	しもだ いさお	子どもの心理・発達の理解、子どものスポーツ・ニュースポーツ
22	杉浦 しのぶ	すぎうら しのぶ	家庭教育、不登校、コミュニケーション
23	添田 譲二	そえだ じょうじ	レクリエーション、子ども・ジュニアリーダー育成、コミュニケーション
24	太刀山 美樹	たちやま みき	子どもの心理・発達の理解、(発達)障がい、子育て、健康(子どもおよびシニアも)、キャリア教育、男女共同参画
25	長阿彌 幹生	ちようあみ みきお	家庭教育、不登校、コミュニケーション、国際理解
26	土岐 圭子	とき けいこ	家庭教育、コミュニケーション、人間関係作り
27	南雲 章江	なぐも としえ	家庭教育、子どもの心理・発達の理解、不登校
28	西田 敬子	にしだ きょうこ	子どもの心理・発達の理解、不登校、いじめ、子ども・ジュニアリーダー育成、中高生子育て、就労支援等
29	濱砂 圭子	はますな けいこ	家庭教育、指導者育成、女性起業家育成
30	原田 弘美	はらだ ひろみ	レクリエーション、子ども・ジュニアリーダー育成、コミュニケーション
31	原田 佳子	はらだ よしこ	子どものスポーツ・ニュースポーツ、レクリエーション、子ども・ジュニアリーダー育成、創作活動
32	古川 雄一	ふるかわ ゆういち	いじめ、絵画・工芸・書道、国際理解
33	古野 陽一	ふるの よういち	家庭教育、メディア・情報モラル、コミュニケーション
34	松田 廣幸	まつだ ひろゆき	非行防止、地域の安全・防犯、同和教育・道徳教育、そば打ち指導
35	三宅 玲子	みやけ れいこ	図書活動・読み聞かせ、メディア・情報モラル、コミュニケーション
36	毛利 直之	もうり なおゆき	家庭教育、不登校、音楽・ダンス・演劇
37	森 美奈子	もり みなこ	図書活動・読み聞かせ、コミュニケーション
38	山内 宏貴	やまうち ひろき	子どものスポーツ・ニュースポーツ、レクリエーション、野外活動
39	山口 祐二	やまぐち ゆうじ	子どもの心理・発達の理解、虐待、子どもの貧困
40	山本 美也子	やまもと みやこ	家庭教育、子どもの心理・発達の理解、非行防止
41	雪田 千春	ゆきた ちはる	子どもの食育・食生活、子どもの貧困、環境・リサイクル
42	吉原 剛	よしはら たけし	子どものスポーツ・ニュースポーツ、指導者育成、コミュニケーション
43	吉村 和昭	よしむら かずあき	指導者育成、子ども・ジュニアリーダー育成、コミュニケーション
44	龍 孝志	りゅう たかし	子どものスポーツ・ニュースポーツ、レクリエーション、野外活動、指導者育成、子ども・ジュニアリーダー育成、減災・防災教育・指導
45	渡邊 康太朗	わたなべ やすたろう	スポーツ・ニュースポーツ、モルック

(3) 遊びの達人派遣事業

子どもたちの自主的な遊びや集団遊びを通じた仲間づくり、大人と子どものふれあいの場や機会づくりを推進するため、地域の活動に遊びの指導者を派遣します。

(謝礼金は市が負担します)

■派遣の対象となる活動

地域の子どもたちを対象として開催される子どもの集団遊びの促進を図る活動
遊びを通して大人と子どものふれあいを促進することを目的とした活動

■派遣の対象となる団体

小(中)学校区を範囲とする地域で、子どもの健全育成を目的に活動している団体

■派遣回数、派遣人数、派遣時間

小学校区の団体が利用する場合は1年度につき2団体、中学校区の団体が利用する場合は1年度につき1団体に派遣

指導者の派遣は1回につき2名までとし、派遣時間は2時間以内

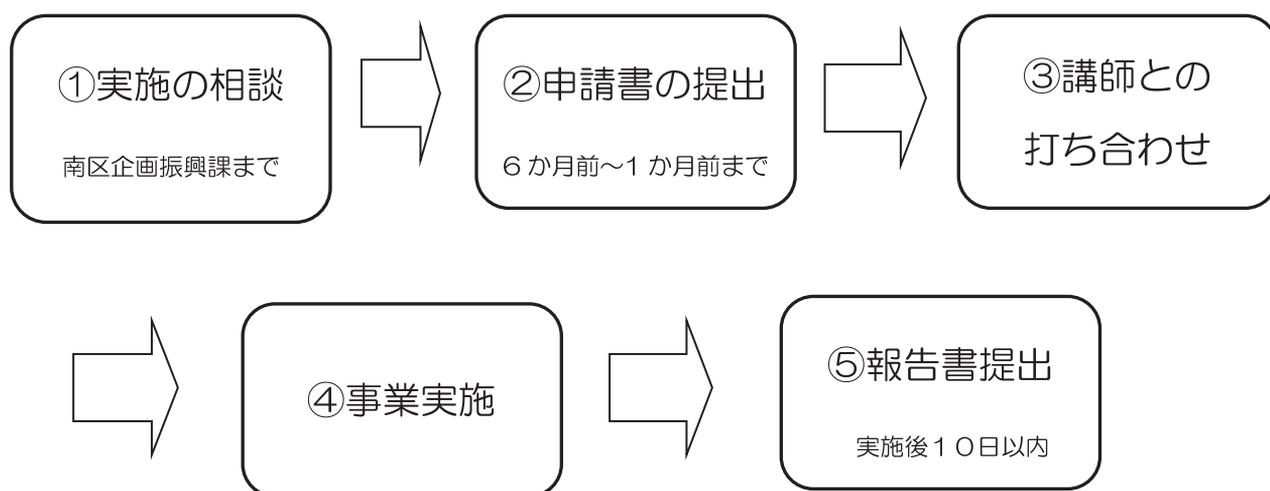
■派遣分野

レクリエーション、野外活動、ニュースポーツ、伝承遊び、調理 等

《支援事業例》

- 親子レクリエーション ○ダブルダッチ ○モルック ○ネイチャーゲーム
- バルーンアート ○ものづくり ○カプラ(積み木) 等

■遊びの達人派遣事業流れ



遊びの達人リスト

令和3年12月現在

	氏名	ふりがな	主な専門分野
1	石川 麻衣子	いしかわ まいこ	プログラミング、IT教育
2	井手 之美	いで ゆきみ	レクリエーション、工作全般
3	今井 純一	いまい じゅんいち	レクリエーション、スポーツ・ニュースポーツ
4	上田 都	うえた みやこ	バルーンアート、パネルシアター、絵本の読み聞かせ、紙芝居
5	大久保 優美子	おおくぼ ゆみこ	レクリエーション、野外活動・キャンプ、スポーツ・ニュースポーツ、自然体験活動、伝承遊び、工作全般、手芸・クラフト、バルーンアート
6	太田 紀美子	おおた きみこ	マジック、バルーンアート、お手玉
7	片本 仁	かたもと ひとし	レクリエーション、野外活動・キャンプ、自然体験活動
8	衣川 佳吾	きぬがわ けいご	スポーツ・ニュースポーツ、モルック
9	久坂 勘二	くさか かんじ	レクリエーション、野外活動・キャンプ、ソング&リズム体操、活脳体操、エコロジカル・スポーツ
10	古賀 麻美	こが あさみ	工作全般、手芸・クラフト
11	権藤 智子	ごんどう ともこ	スポーツ・ニュースポーツ、自然体験活動、伝承遊び
12	佐々木 英雄	ささき ひでお	レクリエーション、野外活動・キャンプ、スポーツ・ニュースポーツ、自然体験活動
13	清水 章生	しみず あきお	伝承遊び、工作全般
14	下釜 純子	しもがま じゅんこ	レクリエーション、スポーツ・ニュースポーツ、ダンス・エアロビクス
15	中木戸 育子	なかきど いくこ	レクリエーション
16	仲西 勝雄	なかにし かつお	レクリエーション、野外活動・キャンプ
17	中村 シキミ	なかむら しきみ	調理、野外調理
18	中村 芳美	なかむら よしみ	レクリエーション、スポーツ・ニュースポーツ、なわとび・ダブルダッチ
19	西尾 悠	にしお はるか	レクリエーション、野外活動・キャンプ、スポーツ・ニュースポーツ
20	野村 俊夫	のむら としお	レクリエーション、スポーツ・ニュースポーツ、自然体験活動
21	原口 奈津子	はらぐち なつこ	ダンス・エアロビクス、なわとび・ダブルダッチ
22	原田 圭悟	はらだ けいご	レクリエーション、工作全般、カプラ
23	原田 弘美	はらだ ひろみ	レクリエーション、スポーツ・ニュースポーツ、工作全般、バルーンアート
24	原田 佳子	はらだ よしこ	レクリエーション、スポーツ・ニュースポーツ、調理
25	富士 喜一郎	ふじ きいちろう	野外活動・キャンプ、自然体験活動、工作全般、自然科学
26	藤木 捷鞠	ふじき かつゆき	レクリエーション、野外活動・キャンプ、スポーツ・ニュースポーツ、自然体験活動
27	古川 雄一	ふるかわ ゆういち	伝承遊び、工作全般、マイロゴプロジェクト
28	三木 純子	みき じゅんこ	レクリエーション、手芸・クラフト、バルーンアート
29	道原 由美子	みちはら ゆみこ	バルーンアート
30	見野 由美子	みの ゆみこ	レクリエーション、スポーツ・ニュースポーツ
31	森 美奈子	もり みなこ	伝承遊び、読み聞かせ、わらべうた、早口言葉、ヴォイストレーニング
32	吉村 和昭	よしむら かずあき	レクリエーション、野外活動・キャンプ、手芸・クラフト
33	龍 孝志	りゅう たかし	レクリエーション、野外活動・キャンプ、スポーツ・ニュースポーツ、自然体験活動、伝承遊び、バルーンアート、減災・防災体験教育キャンプ
34	渡邊 康太郎	わたなべ やすたろう	スポーツ・ニュースポーツ、モルック

2. 中学校区非行防止対策事業補助金

青少年の非行防止や健全育成を図ることを目的として行われる中学校区青少年育成連絡協議会の事業に対して、補助金を交付し、活動を助成します。

補助対象となる活動の種類	具体的内容(例)
非行防止活動	街頭指導、街頭パトロール、あいさつ運動等
健全育成活動	キャンプ、スポーツ行事・文化行事(企画・運営含む)等
環境浄化活動	有害広告物や有害な看板の撤去等
広報啓発活動	会報、チラシの配布、講演会、懇談会等

3. 南区青少年校区交流支援事業

校区の子どもたちが他校区の子どもたちとともに、スポーツ、レクリエーションや文化芸術などを体験・交流することにより、青少年の健全育成を推進することを目的として、2校区以上が合同で行う青少年育成事業に対して支援を行うものです。

■支援対象事業

南区内の小学校区及び中学校区を含む2校区以上が合同で実施し、校区内の子どもたちを対象とした青少年育成事業

■事業の募集期間(令和3年度実績)

第一回募集:4月1日～4月30日(4月～9月実施予定事業)

第二回募集:8月12日～9月10日(10月～翌年3月実施予定事業)

■支援内容

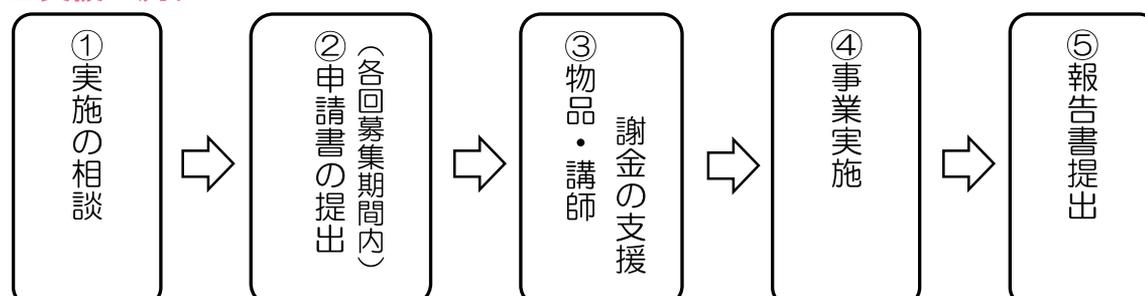
(1) 予算の範囲内で、次の物的支援(現物支給・講師へ直接支払い)

- ①事業参加者に提供する記念品(例:メダル、トロフィー等)※食料は除く
- ②研修会・講演会などの講師謝礼金

(2) 支援限度額は、合同で実施する校区のうち、南区内の校区数により次のとおり

支援対象校区数	支援限度額
1校区	16,000円以内
2校区	25,000円以内
3校区	40,000円以内
4校区以上	60,000円以内

■支援の流れ



4. 南区主催事業

(1) 校区青少年育成団体委員研修会

校区において、青少年の健全育成・非行防止活動を実践されている校区青少年育成団体の委員を対象として、研修会を実施しました。

本年度は、“子どもアドボカシー”について学びました。

日 時	令和3年8月25日(水) 19:00～20:30
会 場	Zoom(オンライン研修)
内 容	講話 テーマ『子どもの権利とアドボカシー』
講 師	講師:重永 侑紀 氏 にじいろグループ 代表、子どもNPOセンター福岡 代表理事 他
参加者	校区青少年育成団体の委員 22名

◆研修成果

“子どもアドボカシー”とは、子どもの権利条約に基づき、子どもが自らの考えを整理することや意見を表明できるような支援をしたり、また、本人に代わって発言することです。

また、それを実践し子どもを支援する人を“子どもアドボケイト”と言います。

研修では、様々な場面での「共感」の実践練習をすることで、日頃からの「共感」の大切さや、子どもたちが自分をかけがえのない存在と思えるような支援をすることの大切さを学び、「子どもアドボカシーについて発信するインフルエンサーとして、今日からやってみよう！」と思えるような研修になりました。

《共感の練習の一例》

- 「宿題したくない！面倒くさい！」 → × 「せんといかんやろ！しなさい！」
○ 「宿題したくないね。面倒くさいね。」
- 「あいつムカつく！」 → × 「ムカつくとか言わん！」
○ 「そのくらいイヤだったんだね。」

◆参加者の感想

- ・子どもの権利を深く考えてこなかった。“アドボカシー”“アドボケイト”の大切さをインフルエンサーとして伝えていきたい。
- ・親は子のためと思い“正しいと思う事”を言ってしまいがちだが、それが我が子を追いつめる事もあると認識できた。
- ・地域活動が難しい状況だが、顔見知りの子などへの日頃の声掛けを続けていきたい。
- ・Zoom参加は初で斬新に感じた。ざっくばらんな意見交換ができる対面の研修が一番だが、コロナ禍では便利なツールである。

(2) 強調月間

本市では、7月を「福岡市青少年の非行・被害防止強調月間」、11月を「福岡市子ども・若者育成支援強調月間」と定め、国の運動と一体となって、より多くの市民の方が、青少年の非行防止、子ども・若者の育成支援に関心・理解を深めていただくよう、取り組みを推進しています。

(3) 青少年を見守る店

「青少年を見守る店」とは、青少年への「声かけ」等の非行防止活動を行っていただいているお店のことです。青少年が多く出入りする店や、青少年の健全育成に協力いただいている店の中から、校区青少年育成団体の代表者にご推薦いただき、令和3年9月末現在、南区では142店舗を指定しています。各店のご協力により万引き等非行は減少傾向にあります。今後も「青少年を見守る店」のご協力を得ながら、地域ぐるみで青少年を育てる体制を進めていきます。

お店には、次のような協力をお願いしています。

- ・「愛の声かけ運動の実施」
- ・「店内の不良行為の防止」
- ・「非行防止への協力」
- ・「情報の提供」など



「青少年を見守る店」
掲示ステッカー

青少年を見守る店 南区一覧

★新規登録店舗

推薦校区	店名	所在地	推薦校区	店名	所在地
三宅	ハイマートストア (フードウェイ)	三宅2-16-1	柏原	ファミリーマート柏原四丁目店	柏原4-2-28
	(有) 簗原商店	三宅2-37-13	日佐	(株) マルキョウ 日佐店	的場2-29-1
	RYOJI 美容室	三宅2-37-13		ダイレックス的場店	的場1-15-12
	Hair Salon Lien de El	三宅1-2-12		髪愛	日佐4-17-6
	エステート土屋	三宅2-15-1		ヘアアート Doi	日佐5-17-1
	(有) 大橋クリーニング	大橋2-18-1		大楠酒店	大楠2-4-8
花畑	黒田屋 屋形原店	屋形原5-9-18	大楠	ファミリーマート福岡大楠三丁目店	大楠3-2-2
	ヘアサロン モリヤマ	屋形原5-7-54		なごみC a f e	大楠3-19-32
	(有) プランニング・オフィス プラス・ワン	柏原1-11-4		平和飯店	大楠1-29-31
	セブンイレブン福岡大平寺店	大平寺1-13-3	若久	ファミリーマート若久一丁目店	若久1-30-2
	セブンイレブン福岡中尾3丁目店	中尾3-30-15		宮脇書店 黒木若久店	若久1-511-1
	セブンイレブン花畑1丁目店	花畑1-46-14		マルシヨク野間大池店	柳河内1-2-2
	飛鳥会館 中尾斎場	中尾3-25-1		ベビーフェイスブラネッツ野間大池店	柳河内1-2-2
	ドラッグ新生堂 中尾店	中尾3-26-1		ドラッグストアコスモスパセオ店	柳河内1-2-2

推薦校区	店名	所在地	推薦校区	店名	所在地
玉川	セブンイレブン福岡向野1丁目店	向野1-20-9	宮竹	参松堂	井尻3-17-23
	ファミリーマート清水三丁目店	清水3-2-10		ローソン笹原駅前店	井尻3-18-15
	ローソン第一薬科大前店	清水3-24-22		セブンイレブン井尻2丁目店	井尻2-25-3
	ジャストダンススタジオ大橋	大橋1-8-8		宮竹文具店	五+川2-28-15
	飛鳥会館 本社	野間1-27-5		セブンイレブン福岡宮竹小前店	井尻1-5-14
	Tーストレッチ 大橋駅前店	大橋1-4-15		、ラーメン(てんでんラーメン)	井尻3-14-33
	ドラッグ新生堂 向野店	向野1-3-5		トータルビューティーAmije	井尻2-25-3
	文治	玉川町17-23-1F		ドラッグ新生堂 井尻店	井尻3-14-20
西高宮	株式会社木藤商店	市崎1-2-30	長住	福岡高木郵便局	井尻1-7-40
	Bup Cut's本店	高宮2-3-1		しのくま文具店	長住4-7-1
	Bup Cut's高宮駅前店	高宮5-1-1		セブンイレブン福岡長住2丁目店	長住2-20-12
	ドラッグ新生堂 高宮駅前店	高宮3-3-1		セブンイレブン福岡高木1丁目店	高木1-16-1
老司	大内田習字教室	老司4-18-3	高木	梅野商店株式会社	高木2-7-8
	バーバーショップ イマジオ	老司2-13-15		セブンイレブン井尻店	折立町10-20
	ファミリーマート福岡老司店	老司2-5-25		カラオケバンバン井尻店	井尻4-6-16
	侍寿し	老司2-19-27		小さな農園	井尻4-2-52
	千舟鮎	老司1-11-21		(有) 武本製茶園	井尻4-2-38
	(株)キヨハラスポーツ	老司2-10-2		ダイソー井尻店	井尻4-2-45
	TSUTAYA老司店	老司2-10-11		街かどⅡ	井尻4-2-42
	JR九州ドラッグイレブン老司店	老司2-7-11		堺整骨院・井尻院	井尻4-1-38
	セブンイレブン福岡老司3丁目店	老司3-10-28		ANLIKO (アンリコ)	井尻4-3-1
西花畑	セブンイレブン福岡桧原2丁目店	桧原2-36-1	(有)リベとくなが	井尻4-5-6	
	ローソン桧原七丁目店	桧原7-37-9	千鳥屋本家	井尻5-4-7	
筑紫丘	JPローソン福岡野間郵便局店	野間3-13-18	白垣かしわ店	井尻4-2-42	
	セブンイレブン福岡若久1丁目店	若久1-512-1	(有)セッション	井尻4-2-40	
	ローソン大橋四丁目店	大橋4-14-36	(有)三光不動産	井尻4-3-24	
	やなぎ酒店	大橋4-19-25	重松たばこ店	井尻4-2-31	
	新生堂薬局 南大橋店	大橋4-24-17	利庵	井尻4-10-5	
長丘	セブンイレブン福岡長丘3丁目店	長丘3-4-9	井尻クリーニング店	井尻4-3-15	
	ぶたまん屋さん	長丘1-20-11	(株)三山書店	井尻4-3-1	

推薦校区	店名	所在地	推薦校区	店名	所在地
高木	とり唐さんわ	井尻4-3-1	弥永	(有)ダイチョー酒店	柳瀬1-34-17
	(有)いろは	井尻4-2-1		山内酒店	日佐3-12-1
	(株)フカノ楽器店	井尻4-2-51		グリーンスポーツショップ	柳瀬2-8-5
	ケロムレスト井尻店	井尻4-2-1		バリユースタジアム	柳瀬1-33-10
	美容院Hana	井尻4-3-5-2F		ダイキョーバリユ-弥永店	柳瀬1-33-10
	瀬戸商店	高木2-25-13		ヘアサロン ダン	柳瀬1-4-8
	福岡井尻郵便局	井尻4-3-5		ファミリーマート福岡柳瀬一丁目店	柳瀬1-3-3
東花畑	ミニストップ福岡屋形原店	屋形原1-2-37		ドラッグ新生堂 弥永店	柳瀬1-31-15
	セブンイレブン福岡花畑2丁目店	花畑2-5-2	大池	ブックオフ福岡長住店	寺塚1-29-7
弥永西	マルキョウ 警弥郷店	警弥郷1-18-15		東京靴流通センター	寺塚1-10-13
	サイクルショップ三幸	弥永1-35-7		日本マクドナルド(株)野間店	寺塚1-1-1
	サイクルショップモトライフ	警弥郷2-11-2		ジョイフル 寺塚店	寺塚2-6-3
	やまだい警弥郷店	警弥郷1-18-15	一角寿し	寺塚1-23-35	
弥永西	中嶋文具店	弥永4-7-32	塩原	博多らーめん塩原いってつ	塩原3-22-27
	ファミリーマート福岡弥永三丁目店	弥永3-1-1		セブンイレブン福岡清水2丁目店	清水2-9-19
	ビューティ エル	弥永1-26-1		セブンイレブン福岡塩原3丁目店	塩原3-16-15
	ファミリーマート福岡弥永四丁目店	弥永4-14-1		(株)REEHA リハの実	清水2-21-20-102
	古民家かふゑ美土里	弥永3-4-5	西長住	Mr Max 長住店	西長住2-25-25
東若久	★学生服児島屋 野間店	柳河内2-11-1		黒木書店 長住店	西長住2-25-28
	★ファミリーマート福岡柳河内二丁目店	柳河内2-11-41		飛鳥会館 南斎場	西長住1-1-50
	★大賀薬局 若久店	若久5-2-7	横手	セブンイレブン福岡横手3丁目店	横手3-32-22
鶴田	マルシヨク鶴田店	鶴田2-1-17		ローソン横手二丁目店	横手2-14-2
	西耕作歯科医院	鶴田3-18-1		シャルマン セキ	横手4-12-8
	けぼけぼ	鶴田2-22-17		いわいサイクル	横手2-33-12
	井上文具店	鶴田4-47-1		ファミリーマート福岡井尻六ツ角店	横手2-34-5
	セブンイレブン福岡鶴田4丁目店	鶴田4-8-33		セブンイレブン福岡横手南町店	横手南町22-25
				飛鳥会館 井尻斎場	横手2-18-3
			福岡横手郵便局	横手3-19-16	

5. 校区活動事例

● 研修講師派遣事業

日佐校区 : 子どもリーダー・ジュニアリーダー研修会 …………… 12

● 遊びの達人派遣事業

東若久校区 : レクリエーション「染色あそび」 …………… 13

● 校区活動事例

玉川校区 : 玉リバー …………… 14

長丘校区 : 親子ふれあいクリーンデー …………… 16

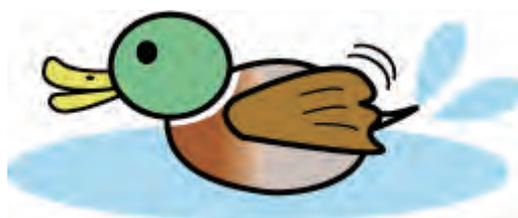
野多目校区 : 遊びの広場 …………… 18

横手校区 : バスハイク(どんぐり村) …………… 20

花畑校区 : はなはた灯明のつどい …………… 22

老司校区 : カヌー体験教室 …………… 24

筑紫丘中学
校区 : 校区美化活動・花植え …………… 26



研修講師派遣事業

日佐校区：子どもリーダー・ジュニアリーダー研修会

実施年月日	令和3年7月23日(金)・30日(金)
実施場所	日佐公民館
実施団体	日佐校区青少年育成連合会 日佐校区子ども育成連合会
参加人数	小学生13人 中学生4人 高校生4人 大学生1人 育成者2人
講師名	レクリエーション・コーディネーター 龍 孝志・原田 弘美



リーダーとしての心構えを学びました

■事業内容

「子どもリーダーとは」との問いかけをもとに今年度の研修会を行いました。コロナに感染しないように対策を講じながら活動し、自分たちで考え行動できるように学んでもらいました。また、青育連が行う事業「未来の運動会プロジェクト」に向けての考え方やアイデアなどもふまえて学習を進めていただきました。

■感想

子どもリーダーとしての意識を高めながら活動ができるように龍先生にご指導いただきました。子ども達の意欲を上手に引き出し、ブレインストーミングでクリエイティブな発想を促していただきました。

龍先生から原田先生に引き継いでいただき、ひとつのアイデアから連鎖反応を起こしひとつの意見だけでなく、様々な意見を組みあわせてバズセッションすることを学びました。レクリエーション技術として、ひとつの道具で遊びを考える臨機応変な判断やアイデアができるように進めてもらいました。それにより、子どもたちがリーダーとして遊びを楽しむことも学ばせてもらえたことは本当によい勉強になったと感じています。

これからも、子どもたちが子どもらしく活動できるように今後も先生方のお力を借りながら続けていきたいと思えます。



絵を見てストーリーを考えました



自由に意見を出しあい遊びを作りました

遊びの達人派遣事業

東若久校区：レクリエーション「染色あそび」

実施年月日	令和3年10月9日(土)
実施場所	東若久公民館
実施団体	東若久校区子ども会育成連合会
参加人数	小学生16人 育成会スタッフ4人
講師名	井手 之美・中木戸 育子



先生と一緒に作業します

■事業内容

コロナ禍でも安心して楽しめる催しとして、低学年から高学年までの子どもが創造性を高めながら楽しめるレクリエーションとして、遊びの達人の指導で「染色あそび」を行いました。密を避けるために、予め人数を制限して子どもだけを募集し、マスク着用で作業を行いました。白い布にビー玉をはさんだり、輪ゴムでしばったりして模様を作り、自分だけの染め物を作りました。

■感想

初めての体験に、最初はドキドキしていた子どもたちも興味津々で取り組んでいました。密を避けるため参加人数を少なくしたことで、先生方も、スタッフもていねいに子どもをサポートすることができました。どのようにして布が染まるかを体験し、自分の想像と出来上がりの違いを楽しむこともできたようです。子どもたちは「すごかった」「楽しかった」と言っていました。このようなモノづくり体験を、今後の活動に繋げていきたいです。



手袋をして布から輪ゴムを外します



キレイにできてみんな満足

校区活動事例

玉川校区：玉リバー

期 日	令和3年10月31日(日)		
場 所	玉川小学校 体育館		
参加者数	小学生(子どもリーダー)35人 大人30人		
主 催	玉川校区社会福祉協議会		
協力団体	玉川校区子ども会育成連合会、玉川校区青少年育成連合会		
準 備	広 報	周 知	子ども会からの案内
		募集方法	子ども会で集約
	事前打ち 合わせ	回 数	5回程度
		時 期	10月
		内 容	ゲーム内容、スケジュール確認、運営確認

■事業概要・目的

コロナ禍で校区行事が中止になる中、子どもたちが楽しい1日を友だちと過ごすことを目的として4種類のゲームを考えて開催しました。

ゲーム内容については、「フリスビーアタック!!!」「ボーリングアタック!!!」「ゲートアタック!!!」「シュートアタック!!!」を行いました。

■事業実施にあたって工夫した点、苦労した点

開催にあたり、子どもたちの受付場所では密集しないように整列を促し、体育館入場時の手洗い、各ゲーム前後の手指・物品消毒、密にならないゲーム内容の工夫など、何よりも子どもたちのために行事を行うという気持ちで感染予防対策をしっかりと行いました。

子ども会育成会の集約作業では、事前の行事参加同意書の提出を徹底するなどの苦労もありました。

■事業の成果、課題

これからの地域事業を行う上でも感染予防対策を考えながらやり遂げることができたと思います。参加した6年生は、チームで作戦をたてゲームの成果に一喜一憂し、とても楽しい思い出となったようでした。

今後も各団体の方々との情報共有をしながら、ひとつでも多く工夫して遊びや運動などの事業ができるよう考えていきたいと思っています。



「ボーリングアタック!!!」
何本たおれるかな？

「ゲートアタック!!!」
デッキブラシで打つので
ちょっと難しいかな？



「シュートアタック!!!」
力をあわせて籠に入れます
声を出さずにやるのも大変でした

校区活動事例

長丘校区：親子ふれあいクリーンデー

期 日	令和3年12月5日(日)		
場 所	長丘小学校 運動場、校舎周辺		
参加者数	小学生17人 大人28人 大学生グループF.E.E.L 4人		
主 催	長丘校区青少年育成連合会		
協力団体	長丘校区自治協議会、長丘校区子ども会育成連合会、長丘小学校、長丘小学校PTA		
準 備	広 報	周 知	公民館だよりに掲載、校区回覧板で案内
		募集方法	当日、小学校運動場に集合
	事前打ち合わせ	回 数	4回
		時 期	10/18、10/21、11/6、11/18
	内 容	開催日、広報準備、開催内容の確認、作業範囲の確認、当日スケジュール確認	

■事業概要・目的

校区では、長年、子どもと地域の大人がふれあいながら環境美化に取り組む活動を行っています。昨年からは、小学校の運動場と校舎周辺を保護者や地域の方の協力をいただきながら、草取りや落ち葉集め、溝掃除を行っています。

■事業実施にあたって工夫した点、苦労した点

参加者を子どもたちと保護者や地域の方々としているため、回覧板・公民館だよりに利用して広報しました。

側溝の清掃は、土砂なども多く力のいる作業で、大学生が活躍しました。

作業後、子どもたちは大学生との鬼ごっこを楽しみました。鬼役の大学生をつかまえて、おみやげのお菓子をもらい満足そうでした。

■事業の成果、課題

運動場周辺の落ち葉、枝などを子どもが自分たちの手できれいにすることができました。また、大人と一緒に作業することで交流もできていました。

今後、クリーンデーを学校に関わる他団体にも働きかけ、校区全体へ拡げていきたいと思っています。



親子で参加しました 側溝には土砂や落ち葉がたくさんありました



階段もていねいにそうじしました



キレイになった運動場で鬼ごっこをしました
お菓子を持った鬼を追いかけます！

校区活動事例

野多目校区：遊びの広場

期 日	令和3年10月10日(日)		
場 所	野多目小学校 運動場		
参加者数	小学生以下144人 SJLM(南区シニア・ジュニアリーダー)6人 大人36人		
主 催	野多目校区子ども会育成連合会		
協力団体	野多目校区社会福祉協議会		
準 備	広 報	周 知	自治協だよりに掲載、各町子ども会で呼びかけ
		募集方法	各町子ども会で集約
	事前打ち 合わせ	回 数	グループLINEで打合せ
		時 期	10月1日～9日
		内 容	参加者記入名簿、名札の準備

■事業概要・目的

コロナ禍、子ども会活動が制限される中でも、子どもたちが楽しく遊べる場の提供をしようと企画しました。日程を、校区健康推進委員会開催の献血の日に合わせ「親は献血に子どもは遊びの広場へ」と保護者世代の献血への協力を呼びかけました。

■事業実施にあたって工夫した点、苦労した点

昨年に続いて2回目の開催でしたが、緊急事態宣言解除後の短期間の募集となりました。そのため、各町では事前に参加人数のみ集約し、当日の受付で参加者の名簿を作るなど、準備には手間をかけないようにしました。また、各町の保護者には当日の見守りをお願いしました。

グラウンドゴルフのホールインワンや宝さがしでは賞品をだして、より楽しめるように工夫しました。

■事業の成果、課題

どの遊びのコーナーも、順番待ちになるほどにぎわい、みんな仲良く遊んでいました。

解散間際に参加賞を用意したので、途中で帰った子どもには参加賞を渡せませんでした。

コロナ禍で控えめにお知らせしましたが、遊びの広場に参加する子どもを連れて献血に来られた方もあり、62名の方に協力いただき、健康推進委員会の方にも喜んでいただきました。



遊びの広場 2021.10.10 **参加証**

町名: _____

なまえ _____ 学年 _____

体温: _____

遊びの広場メニュー 2021年

10:00~11:30	GGホールインワン	
*	モルック	
*	マジック9	
*	紙飛行機作り、飛ばし	
*	竹とんぼ飛ばし	
*	竹ぼっくり	
*	けん玉	
11:30~11:50	宝さがし	

受付では名前を記入し、手指を消毒します



マジック9 ポールを投げてコントロールを競います



けん玉も大人気でした 子ども同士で教えあって上手になります

校区活動事例

横手校区：バスハイク（どんぐり村）

期 日	令和3年11月14日(日)		
場 所	どんぐり村(佐賀市)		
参加者数	小学生19人 育成者9人		
主 催	横手校区青少年育成連合会		
協力団体	横手公民館、横手小学校、横手小学校PTA		
準 備	広 報	周 知	小学校・公民館で募集案内プリント配布 小学校PTAよりメール配信
		募集方法	小学校と公民館に申込書入れを設置 青少年育成連合会で集約
	事前打ち 合わせ	回 数	5回
		時 期	9月～11月
		内 容	バスハイクの行き先の話し合い、募集案内作成、 当日スケジュール話し合い、現地下見、 必要物品とおやつの買い出し、仕分け、 名簿、タイムスケジュール、名札作成

■事業概要・目的

昨年度から学校行事や地域の行事が例年通り行えない中、何か一つでも子どもたちの思い出に残るような行事を行いたいと思い、バスハイクを計画しました。

■事業実施にあたって工夫した点、苦労した点

バスハイクの行き先を決める時に、密を避けた広々とした場所を検討しました。新型コロナウイルス対策として、こまめな消毒、マスク着用、バスは大型バスにして二人掛けの席に一人で座るようにしました。どんぐり村は広いので、移動する時は育成者と一緒に行動して迷子にならないように気をつけました。

■事業の成果、課題

子どもたちは参加者全員が楽しかった、また参加したいとの感想でした。開催に不安もありましたが、現地での楽しそうに笑顔で遊ぶ子どもたちの姿を見ることができて、良かったです。

今後も地域の子どもたちのために、全学年が参加できる行事なども計画したいと思います。



頂上まで誰が1番に着けるか競走です！！

動物たちとのふれあいは
みんなが癒されました



ロードトレインに乗って「ヤッホー！」
と言いながら山の上を目指しました

校区活動事例

花畑校区：はなはた灯明のつどい

期 日	令和3年10月23日(土)			
場 所	花畑公民館			
参加者数	乳幼児 24 人 小・中学生 46 人 大人 111 人 育成者21人			
主 催	花畑校区青少年育成会中学部			
協力団体	花畑公民館、花畑校区人権尊重推進協議会			
準 備	広 報	周 知	回覧板・ポスター	
		募集方法	当日参加	
	事前打ち 合わせ	回 数	2 回、LINE で連絡	
		時 期	7月～10 月	
		内 容	灯明製作の依頼、前日・当日の実施要項	

■事業概要・目的

コロナ禍で校区の事業がほとんど中止または延期になったため、何かひとつでも思い出に残る事業を実施できればと昨年度につづき、コロナ終息を願って灯明のつどいを開催しました。

■事業実施にあたって工夫した点、苦労した点

昨年度地域の方に作っていただいた牛乳パック灯明、竹灯明に加え、今年度は「鬼滅の刃」をメインブースに花紙で作った藤棚や色紙で作ったさまざまな形の灯明を飾り、約2000個の灯明に明かりを灯すことができました。

コロナ禍で集まって作業をすることができず、各自持ち帰り作業をしてもらうことが手間がかかり大変な点でした。

■事業の成果、課題

自分で作った灯明に明かりが灯ったのを見て感動する子どもたちが多くみられました。1つ1つの灯明がたくさん集まることでとてもきれいに輝くこと、またいつもの公民館とは違う幻想的な空間に癒されたと思います。

小、中学校に依頼して人権標語の灯明コーナーを作ったことも子どもたちが地域に関わりを持つきっかけとなれば嬉しいです。

公民館サークルの方や各団体の協力で地域一丸となった事業が出来たと思います。次年度は、いろいろな形で地域の皆さんが参加できるような企画を考えたいと思います。



公民館サークル、社会福祉協議会、人権尊重推進協議会のみなさんにもたくさん作品を作ってもらいました

中学生、小学生から人権標語を募集し優秀作品を灯明とともに掲示しました



メインブースは「鬼滅の刃」がテーマ藤棚を中心に飾りつけました

校区活動事例

老司校区：カヌー体験教室

期 日	令和3年7月17日(土)		
場 所	老司河畔公園		
参加者数	小学生 10人 スタッフ:老司校区スポーツ推進員 1人 子ども会育成会 1人 公民館 4人 指導:福岡市カヌー協会 5人		
主 催	老司公民館		
協力団体	福岡市カヌー協会、老司校区スポーツ推進員		
準 備	広 報	周 知	公民館だよりに掲載、小学校にチラシ配布、ポスター掲示
		募集方法	参加希望者は、直接公民館へ連絡
	事前打ち合わせ	回 数	2回程度
		時 期	5～6月
		内 容	当日スケジュール、運営担当確認

■事業概要・目的

老司の自然や那珂川の水に親しむことを目的に、平成20年から毎年、公民館の「老司っ子広場」の一環として、カヌー体験教室を行っています。福岡市カヌー協会の指導により、普段経験できないカヌーに乗れることは子どもたちの貴重な体験の機会になっています。

■事業実施にあたって工夫した点、苦労した点

コロナ禍での開催となり、マスク着用、手指消毒を行い実施しました。真夏の開催のため水分補給など、熱中症対策にも気をつけました。

カヌーの乗り方だけでなく、ボールを使ったゲームを行う等、子どもが飽きずに楽しめる工夫がありました。

■事業の成果、課題

この日は、老松橋の開通の日で、保護者がカヌーを体験する子どもの様子を見るのに、橋は絶好の場所となりました。

いつもなら30分程度で「疲れた」と言って戻ってくる子もいるのですが、この日は終了までの約1時間、思う存分楽しんでいる様子でした。



準備体操をします
朝からの雨も上がり
曇り空で暑さもやわらいできました

カヌーを固定させて
パドルを使ってお尻から乗り込みます



ボールを使って遊びました
ボールに向かって漕いで行き、拾ったら遠くに飛ばします

校区活動事例

筑紫丘中学校区：校内美化活動・花植え

期 日	令和3年11月6日(土)		
場 所	筑紫丘中学校 正門花壇・赤門花壇		
参加者数	中学生165人 大人15人		
主 催	筑紫丘中学校校区青少年育成連合会		
協力団体	筑紫丘中学校PTA		
準 備	広 報	周 知	連絡網で知らせた
		募集方法	なし
	事前打ち 合わせ	回 数	2回
		時 期	8/5、10/12
		内 容	開催内容、開催日、当日のスケジュール確認

■事業概要・目的

校内美化運動の一環として1年生に花植えをしてもらい、地域の大人も参加することになりました。花を植え、学校を美しくすることで、生徒だけでなく地域の方に癒しを与えることを目的として開催しました。

■事業実施にあたって工夫した点、苦労した点

中学校区では、毎年餅つきを実施していましたが、コロナ禍に食べ物を扱うことや多くの方とふれあうことへの不安などを懸念する声がありました。そこで今年は、授業として時間をいただき、花植えを実施することになりました。初めての試みでしたが、先生方やPTA役員、友愛委員の皆さまにご協力をいただき実施することができました。

■事業の成果、課題

いつも身近にある花ですが、子どもたちは自分で植えることは少ないようで、土を手で掘りながら楽しそうに苗を植えていたことが印象的でした。みんなで植えた芝桜が、1年生が卒業する頃には、祝福のロードとして花壇いっぱい花咲くことを伝え、花を育てることに興味を持った子もいました。これから水やりや草取りなどを積極的にやってくれることを期待しています。

今は、全校生徒が集合して地域の方々とふれあう行事を開催することが難しいので、今後は行事内容を検討していく必要があると思います。



お花の説明を受けて、一人ひとりに苗を渡されます



5種類の花を植えました！春が楽しみです

1年生のみんなの卒業の時は
ここが芝桜のロードになるよ！



6. 青少年関係相談機関

えがお館（福岡市子ども総合相談センター）

0歳から20歳までの子どもやその保護者を対象に、子どもに関する様々な問題に対して、保健・福祉・教育分野から総合的・専門的な相談・支援を行っています。

相談電話
TEL092-833-3000
※年中無休（年末年始を除く）
24時間対応

女の子専用相談電話
女性相談員が対応
TEL092-833-3001
※年中無休（年末年始を除く）
9時～17時

◆子育て・虐待に関する相談（南区保健福祉センター子育て支援課）

- ・家庭児童相談室（子育て・家庭・ひとり親家庭自立支援に関する相談等） TEL092-559-5124
- ・こども相談係（女性・子どもの虐待・子どもブラザ等に関する相談） TEL092-559-5195

◆民生委員・児童委員、主任児童委員

地域や関係機関と連携しながら赤ちゃんから高齢者・障がい者などの相談、援助活動を行っています。

南区保健福祉センター地域保健福祉課 TEL092-559-5131

◆子育てに関する相談

子育てに関する面接相談、カウンセリングなどを行っています。（予約制）

- ・福岡市子ども家庭支援センター はぐはぐ（南区長住3丁目） TEL092-408-1985
- 受付時間 平日17時～20時 土・日・祝日10時～17時

◆非行等、青少年に関する相談 福岡少年サポートセンター（福岡県警少年課相談窓口）

TEL092-841-7830（ハートケアふくおか）

◆子どもの発達・障がいに関する相談

- ・あいあいセンター（福岡市立心身障がい福祉センター） TEL092-721-1611
- ・福岡市発達教育センター TEL092-845-0015

◆発達障がいに関する相談

- ・ゆうゆうセンター（福岡市発達障がい者支援センター） TEL092-845-0040

◆薬物に対する悩み

- ・薬物110番（福岡県警察本部薬物銃器対策課） TEL092-641-4444

◆子どもの人権問題に関すること

- ・子どもの人権110番（福岡法務局） TEL0120-007-110（フリーダイヤル）

南区企画振興課 TEL092-559-5064

- ・街頭指導、青少年を見守る店、南区の子ども概況について（非行防止対策推進員）
- ・地域子ども育成活動について（こども育成調査アドバイザー）

南区子ども育成スローガン

「未来の芽 声かけ見守る みなみの輪 ♡」

平成20年9月に開催された、南区青少年育成協議会（現 南区青少年育成連絡協議会）、南区子ども会育成連合会、南区小・中学校PTA連合会の三者情報交換会において、共通スローガンを制定してはどうかという提案がなされ、翌年1月の同会議で標記スローガンが決定されました。

このスローガンには未来の芽である南区の子どもたちを、関係団体が協力して見守り育てていこうという願いが込められています。

スローガンを印刷したのぼり旗を作成し、関係団体や南区内公民館に配布し、PRに努めています。

共通スローガンのもと、南区の子どもたちの明るい未来のために、関係団体が連携・協力して各種活動を推進していきます。

令和4年2月発行

編集発行：南区総務部企画振興課

福岡市南区塩原3丁目25番1号

電話 092-559-5064

Fax 092-562-3824

令和3年度 南区青少年育成活動事例集

